

令和8年度 第1回加西市総合教育会議

次 第

日時 令和8年 6 月25日(木)

15 時 30 分～

場所 加西市役所 1階多目的ホール

開 会

1 市長あいさつ

2 教育長あいさつ

3 協議事項

(1) 市立図書館の来館促進に向けた取組みについて 資料 1

(2) 学校等の防犯設備の整備について 資料 2

(3) 学校教員の負担軽減に向けた取組みについて 資料 3

4 その他

閉 会

令和8年度 第1回加西市総合教育会議 出席者名簿

■ 加西市総合教育会議委員

所属・職名等	氏 名
市長	高 橋 晴 彦
教育長	菅 野 恭 介
教育長職務代理者	中 川 和 之
教育委員	深 田 英 世
教育委員	荒 木 努
教育委員	高 橋 みのり

■ 事務局

所属・職名等	氏 名
政策部長	高 見 昭 紀
政策部 政策課長	小 山 健 一
政策部 政策課係長	谷 口 成 俊
教育委員会 教育部長	伊 藤 勝
教育委員会 市参事兼こども未来課長	上 坂 智津子
教育委員会 教育次長	小 坂 卓 司
教育委員会 教育総務課長	松 本 富 美
教育委員会 学校教育課長	藤 本 由 佳
教育委員会 図書館長	桜 井 雄一郎

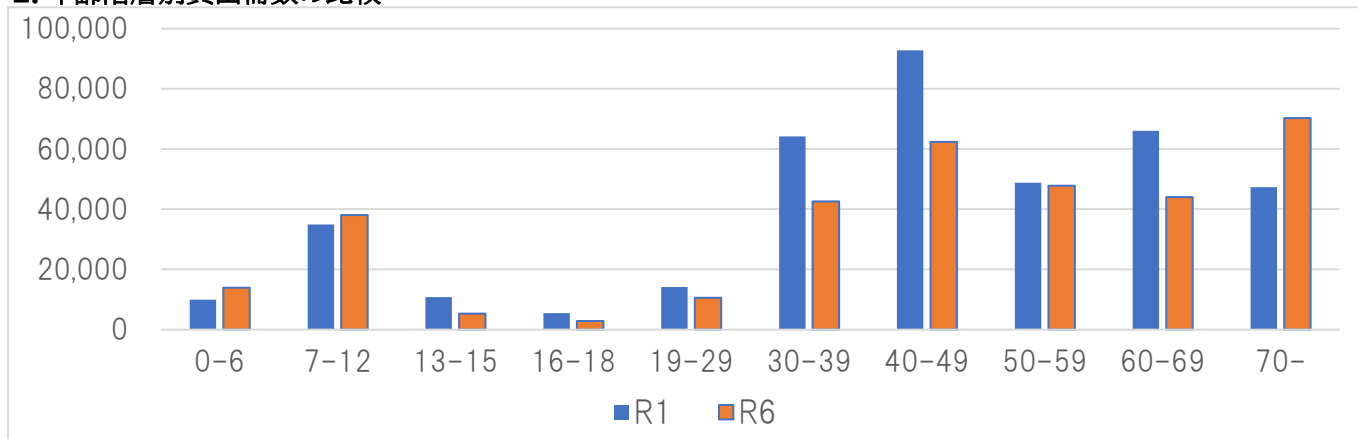
市立図書館の来館促進に向けた取組みについて

1. 来館者数の推移

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
来館者数(人)	224,388	208,705	153,107	174,871	176,447	192,467	192,730	186,240
1日あたり来館者数(人)	663.9	617.5	459.8	526.7	531.5	566.1	572.0	549.0
貸出冊数(冊)	416,347	412,080	352,307	389,165	363,958	357,378	355,178	337,705

〔第6次加西市総合計画の最終目標〕1日あたりの来館者数…603.5人(R12)

2. 年齢階層別貸出冊数の比較



単位: 冊

	0-6	7-12	13-15	16-18	19-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-
R1	9,888	34,890	10,780	5,436	14,091	64,147	92,797	48,802	66,007	47,294
R6	13,877	38,066	5,282	2,838	10,535	42,573	62,346	47,780	44,024	70,267
増減	3,989	3,176	-5,498	-2,598	-3,556	-21,574	-30,451	-1,022	-21,983	22,973
増減率	140.3%	109.1%	49.0%	52.2%	74.8%	66.4%	67.2%	97.9%	66.7%	148.6%

3. 今後の事業計画

児童数が減少している中、児童の利用者数は増加しており、この世代向けの事業やイベント等が、功を奏している。13歳以上の年齢については減少傾向にあるため、中高生を中心に利用者数の増加につながるよう下記の取り組みを行う。

- ①マンガコーナーの充実…漫画資料の収集方針を作成し、R8年度に3,000冊の漫画を購入し、5,000冊の蔵書を目指す。将来的には兵庫県最大の漫画の蔵書数を目指したい。子どもの読書嫌いをふせぎ、大人を含む幅広い世代の来館動機につなげる。

(参考)『図書館が拓く未来の学びと地域社会』(令和8年3月、図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議)

児童生徒が学校図書館に入るきっかけとして、マンガの本の学校図書館への配架は、本に触れ、幅広い読書に馴染む効果も期待できる。

- ②受験応援コーナーの新設…3Fの雑誌コーナーに受験生のための自習室を新設し、赤本を揃える。中高生が図書館を利用するきっかけをつくる。

- ③恐竜コーナーの新設…恐竜の卵の化石を恐竜の本と合わせて展示する常設の特集コーナーを新設する。活気に満ちた空間に変える。

学校等の防犯設備の整備について【防犯カメラ等の設置】

1 背景

近年全国の学校において不審者侵入事案や児童生徒を巻き込む事件が発生している。

【主な事案】

- ・令和 5 年 3 月 埼玉県戸田市の中学校に不審者が侵入し、教職員が負傷
- ・令和 5 年 7 月 小学校敷地内へ車両が侵入し、児童 4 名が負傷
- ・全国的にも学校施設への侵入事案や教職員への暴力事案が継続して発生

こうした状況を受け、文部科学省は学校への不審者侵入防止対策の強化を求め、防犯カメラや非常通報装置等の整備を推進している。

2 目的

- (1) 児童生徒・園児の生命及び安全の確保
- (2) 教職員による迅速な危機対応
- (3) 犯罪・問題行動の抑止
- (4) 事案発生時の事実確認

3 現状の課題

- ・校舎外周部には防犯カメラが設置されているが、いくつかの学校で死角となる箇所が存在する。
- ・教室で緊急事態などが発生したとき、教室から職員室への連絡手段がなく、現状は教師が走って職員室に助けを呼びに行くため、時間がかかり対応が遅れる。
- ・不審者侵入時に発見・通報が遅れる可能性がある。
- ・校舎内の廊下や階段など共用部において、あまり人目に触れないところがあり、そこでいじめ等が起こる可能性がある。
- ・施設によって防犯設備の整備状況に差がある。

4 整備内容

- (1) 校舎外周部の防犯カメラ増設
- (2) 校舎内共用部への防犯カメラ設置
- (3) 教室・保育室と職員室を結ぶインターホン整備

5 効果

- ・不審者侵入の抑止及び早期発見
- ・児童生徒、園児及び教職員の安全性向上
- ・緊急時の初動対応の迅速化
- ・安全で安心な教育環境の整備

学校教員の負担軽減に向けた取組みについて【学校の夏休みの短縮についての検討】

(1) 令和 7 年度の北播磨管内の始業式・終業式・修了式（令和 7 年 12 月調べ）

		1 学期始業式	1 学期終業式	2 学期始業式	2 学期終業式	3 学期始業式	修了式
加西市	小学校	4 月 7 日（月）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 25 日（木）	1 月 7 日（水）	3 月 24 日（火）
	中学校	4 月 7 日（月）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 25 日（木）	1 月 7 日（水）	3 月 24 日（火）
	特別支援	4 月 7 日（月）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 25 日（木）	1 月 7 日（水）	3 月 24 日（火）
小野市	小学校	4 月 7 日（月）	7 月 18 日（金）	8 月 27 日（水）	12 月 23 日（火）	1 月 8 日（木）	3 月 24 日（火）
	中学校	4 月 7 日（月）	7 月 18 日（金）	8 月 27 日（水）	12 月 23 日（火）	1 月 8 日（木）	3 月 24 日（火）
加東市	小学校	4 月 7 日（月）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 23 日（火）	1 月 7 日（水）	3 月 24 日（火）
	中学校	4 月 7 日（月）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 23 日（火）	1 月 7 日（水）	3 月 24 日（火）
三木市	小学校	4 月 8 日（火）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 24 日（水）	1 月 7 日（水）	3 月 24 日（火）
	中学校	4 月 8 日（火）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 24 日（水）	1 月 7 日（水）	3 月 24 日（火）
西脇市	小学校	4 月 7 日（月）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 24 日（水）	1 月 8 日（木）	3 月 24 日（火）
	中学校	4 月 7 日（月）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 24 日（水）	1 月 8 日（木）	3 月 24 日（火）
多可町	小学校	4 月 8 日（火）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 25 日（木）	1 月 7 日（水）	3 月 24 日（火）
	中学校	4 月 8 日（火）	7 月 18 日（金）	9 月 1 日（月）	12 月 25 日（木）	1 月 7 日（水）	3 月 18 日（水）

(2) 令和 8 年度の加西市の始業式・終業式・修了式

1 学期始業式	1 学期終業式	2 学期始業式	2 学期終業式	3 学期始業式	修了式
4 月 7 日（火）	7 月 21 日（火）	9 月 1 日（火）	12 月 24 日（木）	1 月 7 日（木）	3 月 24 日（水）

(3) これまでの経緯

① 令和 3 年度より、以下の方法で授業日数を増やし、特に、4 月の 6 校時を重点的にカットすることで、大変あわただしい年度初めの負担軽減（児童生徒も教職員も）を図った。

- ・1 学期 … 始業式を 4 月 8 日 → 4 月 7 日 / 終業式を 7 月 20 日 → 7 月 21 日
- ・2 学期 … 始業式を 9 月 1 日はそのまま / 終業式を 12 月 24 日 → 12 月 25 日
- ・3 学期 … 始業式を 1 月 8 日 → 1 月 7 日 / 修了式を 3 月 24 日はそのまま

② 令和 7 年 12 月の定例校長会でこれまでの検証し、2 学期の終業式を 12 月 24 日に戻した。
（主な理由）

- ・4 月は年度当初の様々な行事の準備で、6 校時が無いことで時数が不足しがちになる。そのため、授業日数を増やしてまで 6 校時カット分を生み出す必要は無い。
- ・冬休みの 12 月年内の勤務日が少なく、冬季休業中に会議や研修が行えない。
- ・12 月 25 日終業式は、特に、小学生にとって負担が大きい。

③ 現状での授業時数の確保状況

- ・現状において、学習指導要領の定める年間授業時数に対し、実施している授業時数は、小学校ではやや余剰が多くゆとりがあり、中学校ではわずかな余剰のみでほぼギリギリの傾向にある。（特に 3 年生）

(4) 今後の課題・予定

- ・今年度は、12 月の校長会で令和 9 年度の学期設定について協議する予定。
- ・これまでの協議の中では、夏休みの期間変更について、積極的な意見は出ていない。